



平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 自重堂

コード番号 3597 URL <http://www.iichodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 出原 正信

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役業務本部本部長

(氏名) 谷口 郁志

TEL 0847-51-8111

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第3四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	11,546	△5.4	1,697	39.3	546	△79.5	213	△87.8
27年6月期第3四半期	12,210	△2.5	1,218	△18.5	2,664	31.9	1,754	39.4

(注) 包括利益 28年6月期第3四半期 △290百万円 (—%) 27年6月期第3四半期 2,007百万円 (34.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第3四半期	14.18	—
27年6月期第3四半期	113.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第3四半期	32,583	27,376	84.0	1,881.97
27年6月期	37,568	29,116	77.5	1,923.90

(参考) 自己資本 28年6月期第3四半期 27,376百万円 27年6月期 29,116百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00
28年6月期	—	0.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△0.0	2,000	0.9	2,000	△45.9	1,300	△48.1	89.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期3Q	17,653,506 株	27年6月期	17,653,506 株
28年6月期3Q	3,106,916 株	27年6月期	2,519,253 株
28年6月期3Q	15,054,717 株	27年6月期3Q	15,402,009 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策及び金融政策などを背景に、輸出企業を中心に企業業績の改善が進んでおり、緩やかな回復基調が続いています。一方では、中国経済の急激な減速や、エネルギー価格の下落、米国の利上げ、日本銀行のマイナス金利導入などによる影響が懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

このような状況のもと当社グループにおきましては、販売機会ロスを低減するために積み増した豊富な在庫を武器に積極的な営業活動を展開するとともに、主要ブランド「JICHODO（ジチョウドウ）」、次世代戦略ブランド「Jawin（ジャウイン）」に加え、世界戦略ブランドとして、カジュアルベーシックなスタイリッシュワークウェアブランド「Z-DRAGON（ジードラゴン）」を新たに展開し、売上・利益の拡大に努めてまいりました。また、新商品の販促キャンペーンを実施するなど、引き続き広告宣伝活動を積極的にを行い、ブランド認知度の向上を図るとともに、企業イメージの向上による売上・市場シェアの拡大を図ってまいりました。更には安全靴や、医療用白衣・介護ウェアの商品開発を積極的に推進し、販売を強化するなど、引き続き事業構造の転換を進めてまいりました。

また、原材料価格の高騰や、中国や東南アジアにおける人件費の上昇、円安の進行に伴うコストアップに対応するため、生産体制の見直しを進め、新規協力工場の開拓を拡大するなど、製造コストの低減と品質管理体制の強化に努めるとともに、販売価格の価格改訂を行い、利益率の改善を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は11,546百万円（前年同四半期比5.4%減）と、ユニフォームは順調に売上を伸ばしているものの、事業構造の転換を進めているメンズカジュアルにおいては、ライセンスブランドの契約解除や量販店の前売れ不振などにより売上は大きく減少しており、トータルでは若干前年同四半期を下回る結果となりました。営業利益は、価格改訂により粗利率が改善したことと、メンズカジュアルの事業構造の転換を進めたことで販管費率が低下したことなどにより1,697百万円（前年同四半期比39.3%増）となりました。経常利益は、2016年年始からの円高の進行により、輸入取引に係る為替変動リスクをヘッジする目的で行っております為替予約取引に係る時価評価によるデリバティブ評価損1,221百万円を営業外費用に計上したことなどにより546百万円（前年同四半期比79.5%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は213百万円（前年同四半期比87.8%減）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結累計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4,985百万円減少し、32,583百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3,660百万円減少し、21,993百万円となりました。これは主に、商品及び製品が2,142百万円増加したことと、現金及び預金が3,275百万円、受取手形及び売掛金が1,486百万円、原材料及び貯蔵品が630百万円、繰延税金資産が126百万円、流動資産その他が276百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,324百万円減少し、10,590百万円となりました。これは主に、投資有価証券が780百万円、投資その他の資産その他が484百万円減少したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3,157百万円減少し、3,459百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が2,130百万円、未払法人税等が987百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ86百万円減少し、1,748百万円となりました。これは主に、固定負債その他が146百万円増加したことと、繰延税金負債が253百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,740百万円減少し、27,376百万円となりました。これは主に、利益剰余金が543百万円、自己株式が694百万円、その他有価証券評価差額金が496百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては当第3四半期連結累計期間における業績の進捗を踏まえ、平成27年8月7日発表の、通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間より適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間においては、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

(4) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」(平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の32.1%から平成28年7月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については30.7%に、平成29年7月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については、30.5%となります。

この税率変更により、繰延税金負債の金額(繰延税金資産の金額を控除した金額)は5,620千円減少し、法人税等調整額が18,988千円、その他有価証券評価差額金が24,873千円、それぞれ増加し、退職給付に係る調整累計額が264千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,895,616	2,619,758
受取手形及び売掛金	5,251,827	3,765,714
有価証券	3,298	2,452
商品及び製品	9,926,377	12,069,235
仕掛品	6,240	2,373
原材料及び貯蔵品	2,989,809	2,359,462
繰延税金資産	200,483	74,084
その他	1,383,443	1,107,024
貸倒引当金	△2,661	△6,389
流動資産合計	25,654,435	21,993,716
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,911,123	1,893,530
土地	4,077,713	4,077,713
その他（純額）	180,527	170,884
有形固定資産合計	6,169,363	6,142,128
無形固定資産	24,706	23,311
投資その他の資産		
投資有価証券	4,320,478	3,540,251
その他	1,445,502	960,805
貸倒引当金	△45,490	△76,296
投資その他の資産合計	5,720,490	4,424,760
固定資産合計	11,914,560	10,590,200
資産合計	37,568,996	32,583,916

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,976,525	2,845,650
未払金	264,393	228,790
未払法人税等	987,837	—
返品調整引当金	75,756	65,755
賞与引当金	150,962	82,718
その他	161,419	236,348
流動負債合計	6,616,895	3,459,263
固定負債		
退職給付に係る負債	567,084	587,410
繰延税金負債	398,520	145,368
その他	869,651	1,015,680
固定負債合計	1,835,256	1,748,459
負債合計	8,452,151	5,207,723
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,827,578	1,827,578
利益剰余金	24,950,667	24,407,496
自己株式	△2,238,589	△2,932,622
株主資本合計	27,522,156	26,284,952
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,576,642	1,079,753
退職給付に係る調整累計額	18,045	11,487
その他の包括利益累計額合計	1,594,687	1,091,241
純資産合計	29,116,844	27,376,193
負債純資産合計	37,568,996	32,583,916

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
売上高	12,210,525	11,546,745
売上原価	8,646,648	7,650,339
売上総利益	3,563,877	3,896,405
販売費及び一般管理費	2,345,254	2,199,079
営業利益	1,218,622	1,697,326
営業外収益		
受取利息及び配当金	46,897	47,713
為替差益	100,695	—
受取賃貸料	46,065	48,052
業務受託料	4,898	—
有価証券売却益	324,868	40,347
デリバティブ評価益	908,406	—
その他	47,453	63,907
営業外収益合計	1,479,285	200,021
営業外費用		
賃貸収入原価	32,100	30,398
為替差損	—	98,373
デリバティブ評価損	—	1,221,271
その他	968	835
営業外費用合計	33,068	1,350,879
経常利益	2,664,839	546,468
特別利益		
投資有価証券売却益	146,862	17,562
特別利益合計	146,862	17,562
特別損失		
固定資産除売却損	162	0
投資有価証券評価損	2,016	—
特別損失合計	2,178	0
税金等調整前四半期純利益	2,809,522	564,030
法人税、住民税及び事業税	989,929	215,824
法人税等調整額	65,132	134,784
法人税等合計	1,055,062	350,608
四半期純利益	1,754,459	213,422
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,754,459	213,422

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	1,754,459	213,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	250,477	△496,888
退職給付に係る調整額	2,126	△6,557
その他の包括利益合計	252,604	△503,446
四半期包括利益	2,007,063	△290,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,007,063	△290,024

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成27年3月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成28年3月31日)

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。